

沖縄県の新型コロナウイルス対策(案)2021.8.23

- 目標: 1. 新規感染者数を抑え、緊急事態宣言解除に向けたロードマップの作成
 2. ワクチン接種促進と医師会の対策

1. 新規感染者数を抑え、緊急事態宣言解除に向けたロードマップの作成

9月12日までの緊急事態宣言の延長(決定事項)→9月13日の宣言解除を行うためのタイムスケジュール

9月13日の宣言解除を行うためのタイムスケジュール
 9月8日の厚生労働省のアドバイザリーボードで決定
 9月8日の会議ではその前の週のデータ(8月29日—9月4日までの陽性者数)を考慮
 8月29日—9月4日までのデータはその1週間前の行動(8月22日—28日の行動や接触)が影響

沖縄県民の皆様への明確な目標設定とその見える化

9月13日に宣言解除をするためには8月22日からの行動が重要であること。その理由となる明確な上記タイムスケジュールを県民に提示

宣言解除目標の数値設定(県民への見える化)

- ・1日の感染者数が100人(200人)になったら解除
- ・1日の感染者が300人を超える、あるいは病床逼迫が現実化しそうな際に再度緊急事態宣言の発出

これらの具体的な数値設定は事前の国とのネゴシエーションが必要→この数値設定を行った背景の説明と出口戦略の見える化

- ▶ これからの2週間、外でも家でも集まらないで、出かけないでください
- ▶ 他都道府県、離島との往来は、帰省を含め、やめてください
- ▶ 感染症対策の切り札のワクチンを積極的に接種してください

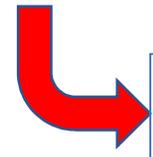
沖縄県医師会新型コロナウイルス対策(案) 2021/8/3 OMA board meeting

- 目的: 1. 沖縄県から県民への要請に対して応じて頂くための対策
2. 沖縄県のワクチン接種率向上と促進

<https://ryukyushimpo.jp/news/entry-1366759.html>

1. “全ての県民の皆様へ”の要請メッセージに応じて頂くための対策

課題: どのPopulationが応じて頂けないのか? → 応じて頂けない業種、応じて頂けない世代の抽出



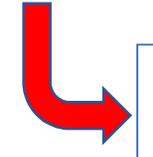
政策(対策)立案・実行の際に当事者(該当業種や世代)のインフルエンサーを交えた会議の開催
県庁におけるアドバイザリーボードの設置(医療界、経済界、観光業界、教育界、法曹界、福祉、障害者、若者世代)



出口戦略の見える化: 明確な目標設定(日時と目標数値)と解除の具体的な方法、宣言中にやらないといけないことの明確化

2. 沖縄県のワクチン接種率の向上と促進のための緊急対策

課題: ワクチン接種の機会の拡充とネガティブキャンペーンに対する対策



現状のコンベンションセンターと武道館の機能拡大(40-65歳の接種促進)
若い世代のインフルエンサーとの協議(若い世代のアイディアで県行政と情報発信を行う)

※デルタ株における重症化の沖縄県のノモグラムの作成(年齢? BMI? 喫煙? Etc) → 医療資源活用の効率化